

Stage6

Turn it Off!

電気を切ろう

作・クレア・ルウェリン

<読むまえに>

お子さんが読むまえに、この本についてお子さんと話しましょう。

- ・表紙と裏表紙をいっしょに見てみましょう。この本にどんなことが書かれているかヒントがみつかります。
- ・本の題名『Turn it Off! (電気を切ろう!)』について話しましょう。スイッチを入れたり切ったりするものをほかに知っているか、お子さんにたずねてみましょう。
- ・本のほかのページをパラパラとめくって写真を見ましょう。この本でどんなことを知りたいか、お子さんにたずねてみましょう。

<読んでいるときに>

自分のスピードで読めばいいよと、お子さんにいってあげましょう。

お子さんが単語を読むのにつかえたときは、次のようにうながしてあげてもいいでしょう:

- ・ことばを声にだしていってごらん。
- ・その文章のはじめにもどって、もう一度読んでみよう。
- ・絵を見るとわかるよ。

<ひっかかることば>

ここにあるのは、お子さんがこの本を読むときにひっかかりそうなことばです。

water 水

energy エネルギー

machines 機械

recycle リサイクル

television テレビ

computers コンピューター

fuel 燃料

light あかり

[p. 1]

電気を切ろう!

目次

エネルギーってなんだろう?	p.2
明かりを消そう	p.4
お湯を節約しよう	p.6
消そう!	p.8
リサイクルしていますか?	p.10
移動	p.12
エネルギー・クイズ	p.14
用語集/インデックス	p.16
作・クレア・ルウェリン	
キャラクター・ジョン・スチュアート	

[p. 2]

エネルギーってなんだろう？

わたしたちはいつでもエネルギーを使っています。

エネルギーわたしたちに光をあたえてくれます。エネルギーはまた熱や音をあたえてくれます。エネルギーでものを動かすことができます。

<エネルギーで電球がつかます。>

<エネルギーで車が動きます。>

[p. 3]

わたしたちは、石油やガスや石炭のような燃料を燃やしてエネルギーをつくります。

これらの燃料はなくなりかかっています。わたしたちがエネルギーを節約すれば、燃料は長もちするでしょう。

<テレビはエネルギーを使います。>

「ぼくたちは食べものを食べることによってエネルギーがわくんだ」

[p. 4]

明かりを消そう

暗くないときは明かりを消すようにと言われたことはありますか？

[p. 5]

明かりをつけるためにはエネルギーが必要です。必要のないときに明かりをつけっぱなしにしておくと、エネルギーの無駄づかいになります。

<節約！>

「必要のないときは明かりを消そう」

[p. 6]

お湯を節約しよう

お湯をわかすにはたくさんのエネルギーが必要です。お風呂はたくさんのお湯を使います。

[p. 7]

短い時間、シャワーをあびるだけなら、水とエネルギーの節約になります。

<節約！>

「できればシャワーにしよう」

[p. 8]

切ろう！

機械はたくさんのエネルギーを使います。

<コンピューター>

「どれを消せばいいかな？」

[p. 9]

機械をずっとつけっぱなしにしておくのは、エネルギーの無駄づかいです。

大切な情報！

機械は電源が入っていても、電源が切れているように見えることがあります。もしライトがついていたら、その機械はエネルギーを使い続けています。

<節約！>

<ステレオ>

<テレビ>

<ゲーム機>

[p. 10]

リサイクルしていますか？

「なぜゴミをリサイクルしなくてはいけないんだろう？」

[p. 11]

紙やガラスや金属を作るためにはたくさんのエネルギーが必要です。もしわたしたちが、紙やガラスビンや缶をリサイクルすれば、エネルギーが節約できます。

<節約！>

[p. 12]

移動

「どうやって学校に行ったらいいかな？」

多くの人が通勤や通学に車をつかいます。車はたくさんのエネルギーを使います。それは燃料を燃やすからです。

[p. 13]

<節約！>

子どもたちのなかには、ウォーキングバス通学(大人がつきそって集団通学する子どもたちのグループ)する子どもたちもいます。

歩いたり、自転車に乗ったり、バスに乗ったりすることは、燃料の節約になります。

[p. 14]

エネルギー・クイズ

1. エネルギーを使うものを3つあげて。
2. どうすれば家のなかでエネルギーを節約できる？
3. どうしたらお湯を使う量を減らせる？

[p. 15]

4. なぜゴミをリサイクルするの？

5. リサイクルできるのはどんなゴミ？

[p. 16]

用語集

coal エネルギーを生み出すために燃やされる、硬くて黒い岩石

fuel エネルギーを生み出すために燃やされるもの

recycle ものをもういちど使うこと、ゴミを新しいものに作りかえること

waste 必要なぶんを超えて多く使うこと

<読んだあとで>

読んだあとで、この本についてお子さんと話しましょう。お子さんにこんな質問を試みましょう：

- ・自分たちのゴミはどうしたらいい？
- ・水を節約するには、どうしたらいいかな？
- ・マックスが教えてくれたことで、実際にやっていることはある？
- ・この本は気に入った？ それはどうして？

この本をまた読んでみようとお子さんにすすめてください。読む自信をそだて、つかえずに読めるようになります。

<ほかにすること>

この本のことをくりかえし話題にしましょう。お子さんは 14 ページのクイズをするのもいいですし、「電気を切ろう」というテーマでポスターをかくのもいいですね。